

就職を考えるのではなく、
人生を一緒に考えましょう。

どんな相手にも
絶対に負けない自信。
その背景をお教えします。

■私たち豊食株式会社は、冷凍魚介類・食肉・冷凍食品などの商品を、山口県内のホテル・料亭・レストランなどのお客様に販売する「総合食品商社」です。数百のメーカーを仕入れ先に持ち、納入先は事業エリア内で1000件以上。業界内では「特に和食・魚介系に強い商社」との認識も高く、特に海の幸を売り物とするお客様が多い市場にあってこの評価は、非常に有り難いものだと受け止めています。

■一般的には食品関連の会社は不況にも強いと言われます。しかし私たちのメイン顧客層は外食産業であり、どちらかと言えば景気の影響を受けやすい業界。しかもこのマーケットには中央の大手資本商社も既に参入し、攻勢をかけてきています。とてもではありませんが、安穩としていられる状況ではないのです。にも関わらず当社は、創業から一度も赤字決算を経験せず成長を継続。取引銀行も太鼓判を押すほどの安定経営を続けています。この「強さ」は何なのでしょう。

■解答はシンプル。ひとつ一つの事業に「考え抜いて」向かっているからです。お客様が何を考え、何を求めているか。そこに対して私たちが出来ることは何か。それを実現するにはどうするか。私たちはその全てを片時も休む事なく考え抜き、必要とされるサービスを創り出し、提供する事を自らの「事業」としているからなのです。モノを売る事は結果に過ぎません。その過程をお客様と共に築き上げていくプロセス、ここに豊食の「事業の本質」と「強さ」があるのです。



本気で考える。考え抜く。
知識。体力。人間性。
全てに大きく、磨きが掛かる。

■では私たちの言う「考える仕事」とは、どのようなものでしょう。当社の営業活動は担当エリア制。エリア内のお客様への販売活動と配送業務を、営業スタッフが「個々の責任と判断で」進めていく形を採っています。誰かからの指示に頼るのではなく、自分でお客様と関係を築き、提案内容を決めていく必要があります。もちろんある程度の売上げが期待できる定番商品もありますが、営業の力の差はその他の部分で確実に出てきます。

■例えば良質のエビが入荷してきたとします。これを受けて「いいエビが来ましたよ」と先方に声を掛ける。これでは完全に役不足。先方の店舗が持つテイスト・イメージを基にすれば、このエビを使ったどんなメニューが展開可能か。そのメニューのためには他にどんな素材を揃えていくべきか。そのメニューはお客様に、さらにはお客様のもとを訪れる方々にどんな付加価値をもたらせるか。全てを勘案した上で、この提案をすべきか否か。イメージを広げれば「考えるポイント」は無限に広がるはずです。

■お話をさせて頂くのは、料理部門の責任者の方や料理長さんなど、皆忙しい方ばかり。現場では「商品そのもの」はもちろん、常に変化・進化・アイデアを求めているのです。私たちはそのプレーンとして、時には経営にも関わる考察を、商品と共にお届けしているのです。その繰り返しから生まれる「信頼感」が、簡単に崩れるものではない事は想像に難くないでしょう。考え続ける事は、大きなプレッシャーでもあります。しかしその分、成長の幅は大きく、絆は強くなるのです。



Message

「会社の幸せ」と
「人としての幸せ」。
それは全くの別物なのです。

■さて、ここからが本題です。ここまでは皆さんに、この豊食という企業が「考え抜いた提案で支持を集める、小さいながらも安定した食品商社」であることを理解して頂きました。しかし「それならぜひ入社してみよう!」と考える方はまずいないでしょう。もっと有名な会社で働きたい。もっと大きな仕事がしたい。そう感じるのが自然です。

■利益と規模を追い求め、社会に影響を与えるような大組織になる。世の中のほとんどの企業は、大なり小なりこのベクトルに向かって動いています。それは資本主義的には「正しい」事です。しかしそれがその場で働く社員にとって幸せな事なのかは、一考の余地があるはずで。忙しくて家族と会えない。貯金は増えても使う暇もない。何十年もそんな生活を続けて、定年後には何が残るでしょうか。幸せを実感することが出来るでしょうか。

■私が豊食という会社を立ち上げたのは、そうした組織の圧迫感から逃れ、自分の力で食べていくためでした。現在はその目標も達成され、会社としてもかなりの余力を持つまでの成功を収める事が出来たと思っています。であれば、あえて欲深く「さらに上」を目指す必要はないのではないか。これが私の考え方なのです。

■支店は出しません。その分資金を、従業員の生活のために使います。毎日を「ちょっと良くする」事に手間を掛けます。豊食では社員それぞれが自由に仕事に向かい、多くのお客様に信頼され、十分な生活も送れる実績も挙げています。それで良いではないですか。幸せを味わうためには「足るを知る」事が大切なんです。



代表取締役 福嶋千明

■先ほども言いましたが、この豊食は「私が食べていく」ために設立した会社。すでにその目的は十分に達成され、老後もまあ不安なく過ごせそうかな、という段階にきています。すでにこの会社で「私がやること」は終わっているのです。そこで5年後をメドに、私はきっぱりと社長を引退する事決めました。息子もいますが彼には彼なりの人生があります。世襲も全く考えていませんし、何より社内にも「彼らにならこの組織を任せても大丈夫だな」と感じさせるメンバーも出てきているのです。会社としての体力も、彼らの舵取りに耐えるに十分です。

■私が去った後の豊食をどう動かしていくかは、これから入社してくる方を含めた若い人たちにお任せします。これまで当社を信頼してくれた方々を決して裏切らない。そう約束さえしてくれば、全てが

誇張ではなく、会社を創る。 比喻ではなく、人生を拓く。

自由です。現在の路線を守るのか、大きな組織を目指すのか、全く新しい事に踏み出すのか。皆さんは普段の仕事だけではなく「豊食という会社を動かしていく」という、大きなテーマを持っていると理解して下さい。比喻表現や誇張としてはなく、です。

■自分は何を学ぶべきか。何を成すべきか。会社はどうあるべきか。人はどう生きるべきか。おそらく豊食という会社は他のどんな会社よりも、あなたに「考え、実行する」機会を与えてくれる場だと思えます。ここではあなたは「駒」にはなり得ません。周囲の仲間も皆「考え・実行する」仲間たちです。心の底から笑い合って、支え合って、時にはケンカ相手になってくれるはずですよ。ぜひみんな、私もうらやむような良い会社を創って下さい。良い人生を、送って下さい。



- 【募集職種】 営業
- 【給与】 2010年4月 初任給実績
大卒 月給18万円
- 【諸手当】 残業手当 通勤交通費支給
- 【昇給】 年1回(4月)
- 【賞与】 年2回(7月・12月)
- 【勤務地】 本社/山口県山口市黒川375
- 【勤務時間】 8:00～17:00
- 【休日休暇】 週休2日制(※当社カレンダーによる)、
祝日、GW・夏期・年末年始・有給・慶弔
・特別休暇
- 【保険】 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、
労災保険
- 【福利厚生】 退職金制度、社員旅行年1回(行き先
は皆で決めます)、制服支給
- 【各種制度】 ■インフルエンザ予報接種会社負担
■感染症流行の際に予防マスク支給
■業務上の食事・タクシー等費用は会社負担
■ディナーショーチケット・お歳暮等、会社で頂いた商
品は皆でくじ引き
■自己啓発のための書籍購入は会社負担
■社員旅行時にはちょっぴりお小遣い支給
■係長クラスになると携帯電話支給
■携帯電話ハンズフリー化費用負担
■子供の進入学時(保育所・幼稚園から大学まで)に
祝金支給
■家族の運動会・入学式等に併せて休暇取得ほか

- 【事業内容】 業務用食品の卸販売
- 【営業品目】 冷凍魚介類(タラバやズワイなど各種
カニ、エビ、イクラ、貝類、魚の切り身な
ど)、包装食肉(牛、豚、イノシシ、鶏、鴨
など)、冷凍食品(コロッケ、シューマイ、
餃子等)、一般食品(カレー、シチュー、
スープ類、ピラフ類など)、その他(キッ
チンペーパー、洗剤など)
- 【取引先】 山口県内のホテル、料亭、レストラン、
弁当・惣菜店、仕出し店等
- 【事業所】 本社/山口県山口市黒川375
- 【設立】 昭和59年8月
- 【代表者】 代表取締役 福嶋千明
- 【従業員数】 15名(2010年11月現在)
- 【資本金】 1000万円
- 【売上高】 6億7500万円(2010年3月期)
- 【平均年齢】 33.8歳
- 【連絡先】 〒753-0851 山口県山口市黒川375
豊食株式会社
TEL: 083-920-2700
E-mail: fukushima@houshoku.tv

